

北海学園大学人文学部特別講演会
札幌市—ミュンヘン市

姉妹都市友好

公開講演会

ヨーロッパの多様性とEUの現状

2019年10月5日[土]
[14:00~16:00]

参加無料
予約不要

F・W・グラーフ

ミュンヘン大学・名誉教授

●使用言語:英語(通訳あり)



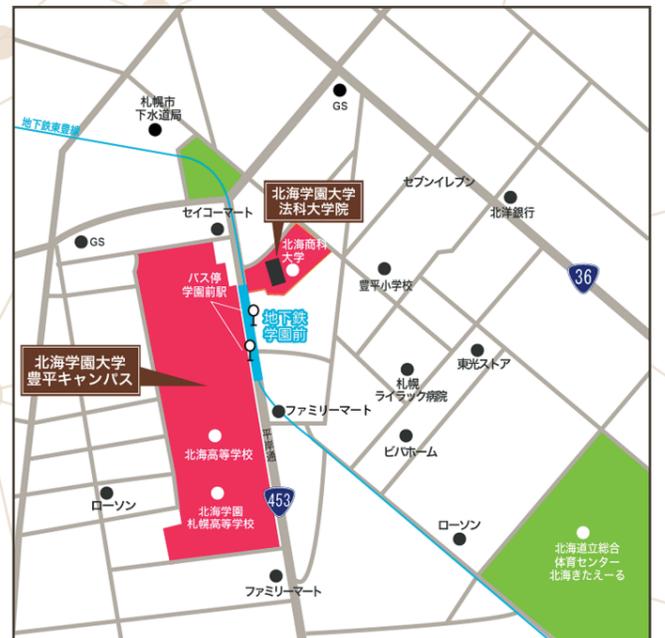
Profile - Friedrich Wilhelm Graf
フリードリヒ・ヴィルヘルム・グラーフ

フリードリヒ・ヴィルヘルム・グラーフ(Friedrich Wilhelm Graf)氏はミュンヘン大学プロテスタント神学部組織神学・倫理学講座名誉教授。トレルチ協会名誉会長。近代社会における宗教的言説の生成と展開を、歴史的・社会的コンテクストとの相互作用の中で解明しようとする「神学史」叙述の第一人者として知られている。1999年には神学者として初めてライプニッツ賞を受賞した。また、新聞などのメディア上で、今日の社会問題や宗教問題に関する論説も多数発表している。

著書はDer heilige Zeitgeist. Studien zur Ideengeschichte der protestantischen Theologie in der Weimarer Republik, Tübingen 2011, Die Wiederkehr der Götter. Religion in der modernen Kultur, München 2004他多数。邦訳書には『プロテスタンティズム』(教文館、2008年)、『トレルチと文化プロテスタンティズム』(聖学院大学出版会、2001年)などがある。

北海学園大学
豊平校舎7号館D30教室

札幌市豊平区旭町4丁目1-40
【地下鉄東豊線「学園前」駅下車。3番出口】



連絡先

北海学園大学人文学部 小柳 敦史

電話: 011-841-1161(代表) E-mail: koyanagi-a@hgu.jp

主催/北海学園大学人文学部

共催/科学研究費補助金(基盤研究C)「「キリスト教学」の範型としてのシュライアマハー=トレルチ的伝統の再検証」(16K02212)